

製造業AI業務診断 サンプルレポート

架空の中小製造業A社を題材にした、初回AI業務診断の納品イメージ。課題、AI化候補、ROI仮説、30日PoCを1つにまとめます。

1. 対象企業と主要課題

部品加工・組立 A社。従業員80名、2拠点。紙日報、FAX受注、Excel在庫、安全報告が分断され、入力・転記・確認待ちがボトルネックになっています。

2. AI化候補

- A: 日報AI要約（月20時間削減見込み）
- A: FAX OCR転記（月15時間削減見込み）
- B: 安全報告スコア化（重大リスクの早期発見）
- B: 在庫アラートBot（欠品・過剰在庫の兆候検知）

3. ROI仮説

月間削減時間: 45時間
社内時間単価: 3,000円/h
年間削減効果: 1,620,000円
初回PoC: 50,000円～
※数値はサンプル。実案件ではヒアリング後に再計算します。

4. 30日PoC計画

- Week 1: 対象業務を1つに絞る
- Week 2: 日報要約またはFAX OCRの簡易プロトタイプ
- Week 3: 現場担当者2～3名で試用
- Week 4: 削減時間・ミス削減・運用負荷を確認し継続判断

5. 提案

大規模投資ではなく、まず1業務だけを小さく試します。成功したら、日報、FAX、在庫、安全の順に標準パッケージ化し、FDE診断パッケージへ拡張します。